

# 2012年3月 浜松聖書集会のご案内

(時間：午前10時～正午)

- 3月4日(日) 集会 (アクト研修交流センター 403会議室)  
司会：溝口 春江 感話：広村美枝子  
聖書講話：ルカによる福音書 16章14～31節  
「ラザロと金持ちのたとえ ―イエスの尺度―」 水戸 潔
- 3月11日(日) 集会 (アクト研修交流センター 404号室)  
司会：小林 静子 感話：柴田 理恵  
聖書講話：ネヘミヤ記 6章  
「ネヘミヤ記の学び」(5) 広村 暁
- 3月25日(日) 集会 (浜松復興記念館 会議室)  
司会：武井めぐみ 感話：平井 国雄  
聖書講話：ローマの信徒への手紙 2章1～16節  
「人を裁く者にのぞむ神の裁き」 武井 陽一

.....通 信.....

1) 東日本大震災から今年11日で一年になります。悲しみと過酷な試練がまだこの国を覆っています。忘却の罪を犯すことの無きよう祈り続けましょう。当集会からの義援金には、顔の見える形で感謝の応答が来ています。

## 2) 3月10日(土) JOCS派遣 岩本直美ワーカー(看護婦)活動報告会のご案内

演題：「消えることのない光 一心の傷、知的ハンディを持つ人々と共に歩んで」

場所：デンマーク牧場「まきばの家」 時間：13時半～16時

キリスト者医科連盟静岡部会 デンマーク牧場福祉会 共催 問い合わせ：武井まで

## 3) 推薦図書：

### ① 渡部 良三 著『小さな抵抗』(岩波現代文庫 1029円)

日中戦争の最中、中国人捕虜の虐殺命令を拒んだキリスト者日本兵の壮絶な記録(短歌集)と戦後の講演記録。1994年私家版として出版されたものが、この度、講演記録、解説を加えて新たに出版され、朝日新聞書評欄でも「これらはともども次時代へ語り継がねばならない。本書刊行の歴史的意義は大きい」と絶賛された。信仰の戦いの書として、またあの戦争の歴史構造を知る書として、多くの人に読んで欲しい一冊である。

### ② 内藤 新吾 著『キリスト者として原発をどう考えるか』(いのちのことば社 A5版80数頁 735円)

みぎわ51号に寄稿していただいた内藤 新吾氏(現在 ルーテル千葉稔台教会牧師)のこれまでの著述、講演が出版されることになりました。[2月24日発売] 多くの皆様に紹介下さればと願っています。

\* 病をはじめ、いろいろな事情により集会に出席することがゆるされない皆さま、毎回テープを通して集会に連なって下さる皆さま、お一人お一人のことを覚えて、お祈りさせていただきます。

主の慈しみに生きる人々よ  
主に賛美の歌をうたい  
聖なる御名を唱え、感謝をささげよ。  
ひととき、お怒りになっても  
命を得させることを御旨として下さる。  
泣きながら夜を過ごす人にも  
喜びの歌と共に朝を迎えさせてくださる。

(詩篇30編 5～6節)